

被害者支援としての DV 加害者プログラム

面前DVが激増する中、加害者へのリスクアセスメントの実施や男性相談への応用が、子どもたちの安全を守ることにつながるのではないのでしょうか？

長年、DV加害者プログラムを実施してこられたアウェア代表の山口のり子さんから、加害者プログラムの実態についてお話を伺います。



講師 アウェア代表 山口 のり子さん

差別のない、ひとりひとりの人権が尊重される社会を目指して日本及び海外で活動する。ロサンゼルスではDV加害者プログラムを実施するためのトレーニングを受け、帰国後2002年に「アウェア」を開設してDV加害者向け教育プログラムを始める。2003年に「デートDV」という言葉を日本で初めて使って本を出版し、若者向け防止教育に取り組む。DVとデートDVについて講演・執筆するとともに、プログラム実施者の養成をしている。

■日 時：平成30年7月6日（金）18時30分～20時（受付18時～）

■会 場：石川県女性センター 4階 コンベンション室

■対象者：WEKプロジェクト支援者養成講座受講者、
DV被害者支援・相談関係者、被虐待児童の支援関係者、
その他加害者プログラムに関心のある方（女性に限る）

■受講料：一般 1,000円 会員500円

※ この講座は『ドコモ市民活動団体助成事業』の助成金により実施しています。

■お申し込み・お問合せ

Women's
Empowerment
Kanazawa



ウィメンズ・エンパワーメント金沢プロジェクト事務局

E-mail wek7582@spice.ocn.ne.jp TEL 076-255-7582

※お電話でのお問い合わせは14:00～17:00の間をお願いします。